



会津若松市

ボランティア学園

2022年度

入学案内



社会福祉法人 会津若松市社会福祉協議会
ボランティアセンター

はじめに



世界情勢が大きく変化し、様々な困難に立ち向かっている時代ですが、少子化、超高齢化、多様化していく社会の中で、他者への気遣い、思いやり、お互いさまの精神などが含まれている「向こう三軒両隣り」の精神が見直されている昨今です。

開校5年目を迎えるボランティア学園。すでに学園を修了された皆さんは、社会を支える担い手・地域活動の実践的な担い手としてご活躍されています。

これからもボランティア学園では、人を慈しむ、リスペクト（尊重）する心を育むとともに、ボランティア活動への関心と実践に向けた学園運営を図ってまいります。

会津若松市ボランティア学園
学園長 上林久雄

学園案内

講座及び定員

<初等課程> 10名

<専門課程>

- ・傾聴ボランティアゼミナ～る 10名
- ・認知症サポート・介護予防ゼミナ～る 10名
- ・あいづっこゼミナ～る 10名
- ・サロンサポーターゼミナ～る 10名
- ・スマホサポーターゼミナ～る 10名
- ・災害ボランティアセンターサポーターゼミナ～る 10名
- ・安心して暮らせる社会のための権利擁護ゼミナ～る 10名

※各課程とも申込み順とし、定員になりしだい締め切ります。

入学要件

- (1) 市民及び市内に居住、通勤又は通学する方
- (2) 市外の方で、ボランティア・市民活動に関心があり、学園長が認めた方

入学式

令和4年5月(予定)

修得単位及び卒業に必要な単位

- (1) 修得単位
＜初等課程＞ 5単位
＜専門課程＞ 10単位
※各課程とも講座の8割参加で単位取得できます。
- (2) 卒業に必要な修得単位
＜初等課程＞ 15単位以上
＜専門課程＞ 20単位以上
※各課程とも指定実習(ボランティア)活動を行った場合、1回毎に5単位を加算します。

入学金及び授業料等

- (1) 初等課程
＜入学金・授業料＞ 1,000円
- (2) 専門課程
＜入学金＞ 1,000円
＜授業料＞ 2,000円
※入学金、授業料とも税込みの料金です。(ボランティア活動保険料を含む)
※複数受講する場合は、講座ごとに授業料が必要です。
- (3) 学費の免除
18才未満の方は、入学金、授業料が無料です。また、障がい者の方は、入学金、授業料とも半額となります。

ポイント制度

学園が指定する実習活動または交流会等への参加実績に応じてポイントを付与します。

奨学金制度

学園生が自己啓発を目的として、資格取得や自主的な研修を行う場合、研修経費の一部を助成します。

活動の場の情報提供

学園生や卒園生には、随時、ボランティア活動の情報をメールなどで案内します。

入学、受講の申込み方法

入学、受講をご希望の方は、所定の申込書(案内パンフレットに在中)に必要事項をご記入の上、FAX、郵便はがきでお申し込みください。受付期限以降に決定通知を郵送いたします。

受付期限

令和4年3月11日(金)。郵送の場合は、当日消印まで有効です。



基礎

講座番号1 初等課程



「ボランティアはやってみたいが、不安もあって踏み出せない」 「楽しく学びたい。できれば仲間づくりもしてみたい」

ボランティア学園なら、みんなでやるから怖くない。先生がそばにいるから安心して実践できる。自分に合った活動も見つけやすい。楽しいからみんな友達になれる。あっという間の1年ですよ。



引田 さいこ先生

【日 程】全8回 13:00~15:00

- 5/26(木) **優しさを伝える技術「ユマニチュード」**
医療介護活動をしている人の話を聞いてみよう
- 6/23(木) **施設訪問**
各施設、事業所におじゃまします
- 7/21(木) **バリアフリー体験!**
実際に街中散策をしてみよう
- 8/25(木) **手話を体験してみよう**
- 9/15(木) **朗読でリフレッシュ**
～心と体を整えよう～
- 10/20(木) **時事講話**
新聞記者による時事解説
- 11/24(木) **点字にトライ!**
点字で年賀状を作ってみよう
- 12/22(木) **みんなでスポーツ!**
卓球バレー・ゴールボール体験

【講 師】郡山市医療介護病院・市ボランティア連絡協議会・桜の聖母短期大学生涯学習センターほか

【受講後の活動】市ボランティア連絡協議会、地域支援ネットワークボランティア、カムカムボランティアへの登録・活動

【会 場】市老人福祉センター・希らら

傾聴

講座番号2 傾聴ボランティアゼミナ～る



不安・孤独・悲しみ。そんな時、人は話を聞いてもらうだけで、心がずっと軽くなります。

相手の話に耳を傾け、「聴く」ことで相手の心に寄り添う、傾聴の基本を学びます。



三瓶千香子先生



木村淳也先生



林 幸子先生

【日 程】全9回

13:00~16:00(第1回~第3回・第7回~第9回) 13:00~15:00(第4回~第6回)

- 5/15(日) **傾聴を必要とする社会**
- 6/12(日) **寄り添うことの重要性**
- 7/10(日) **ネットワーク化のすすめ**
仲間と共に活動を行う大切さを学びます。
- 8/19(金) **傾聴ボランティアって何**
傾聴ボランティアの意義について学びます。
- 9/ 2(金) **丁寧に聴くためのポイント**
傾聴の際のポイントについて学びます。

9/15(木) 聴く体験

体験を通してこれまでの学びを振り返ります。

- 実習 あいづ小さな風の会会員と傾聴の実践研修
- アフターケア講座

10/7(金) 傾聴で押さえておきたいこと

11/11(金) ひとの話を聴くにはまず自分を知ることから

自分のところを客観的に知り、ボランティア活動に生かしましょう。

12/16(金) 実践を通して・まとめ

これまでの学びを振り返ります。

【講師】桜の聖母短期大学教授兼生涯学習センター長三瓶千香子先生

会津大学短期大学部准教授木村淳也先生・あいづマイケア林幸子先生

【受講後の活動】あいづ小さな風の会での活動、施設等(高齢者、障がい者)、認知症カフェなど

【会場】市文化センター



介護予防

講座番号3

認知症サポート・介護予防ゼミな～る

誰もが認知症の当事者やその家族になりえる現代。

自立した生活を送るための支援とは？無理のない介護とは？

介護予防と日常生活の自立をお手伝いしたいと思っているあなた。本講座では、認知症についてや介護予防体操サポーターとしての基礎を学びます。修了後は認知症サポーターや地域サロンでのインストラクターサポーターとして活動してみませんか。



國廣多美子先生

【日程】全8回 10:00～12:00

5/31(火) 認知症の特性の理解

認知症の「医学的」理解を踏まえ、高齢者への周囲の不適切対応や環境がいかに影響を及ぼすかという「心理的」理解や、認知症を抱える中で、自立した生活を送ることの意味とそれを支援することの重要性について学ぶ。

6/28(火) 認知症の方への支援

「権利擁護」や「リスクマネジメント」について、介護現場における具体的事例も交え、認知症者が残存能力を生かして自立した生活を送るための支援を行うために必要な基礎スキルを学ぶ。

7月・8月 認知症カフェで実習(俺ん家カフェ)(ひだまり)(ほたるカフェ)

各認知症カフェ利用者の方と交流しながらの実習となります。

8/30(火) 口腔ケア

お口のメンテナンスで免疫力アップ！

9/27(火) 音楽運動療法&介護予防体操

音楽運動療法って？聞いて、見て、体験してみよう！

10/25(火) 認知症予防食の調理実習

11/29(火) メイク術を学んでリフレッシュ

視覚からの認知症予防や、心の健康のために♥

12/20(火) 家族の理解・地域の理解

認知症家族の実体験を通し、地域における認知症の理解と、家族への支援の大事さを学ぶ。

【講師】市認知症キャラバンメイト國廣多美子先生・歯科衛生士山際真寿美先生ほか

【受講後の活動】認知症カフェや介護施設での活動、介護予防教室や地域サロンでのインストラクターサポーター活動など

【会場】市文化センター



コミュニ
ケーション

講座番号4

あいづっこぜみな～る

小学1年生から6年生を対象に、自分の家庭にも起こり得る認知症介護について、認知症カフェでの活動を通して理解を深めるとともに、「あいづっこ宣言」の精神や支え合い・助け合いの心を育むためのコミュニケーション術を楽しく学びます。



市川和彦先生



渋沢やこ先生



葉山亮三先生

【日 程】全12回 10:00～12:00

- 4/16(土) **認知症を知ろう**
認知症についての勉強と、介護予防運動にチャレンジ!
- 5/21(土) **ぼくの夢・わたしの夢**
～絵手紙にしてみよう～
- 6/18(土) **やこさんと「劇あそび」をしてみよう!**
- 7/16(土) **やこさんと「劇あそび」をしてみよう!**
- 8/20(土) **ボブさんとダンス!(^^)!**
- 9/17(土) **ボブさんとダンス!(^^)!**
- 10/15(土) **ボブさんとダンス!(^^)!**
- 11/19(土) **やこさんと「劇あそび」をしてみよう!**
- 12/17(土) **わくわく♡物づくり**
- 1/21(土) **わくわく♡物づくり**
- 2/18(土) **わくわく♡物づくり**
- 3/18(土) **手話を体験してみよう**

【講 師】会津子ども劇場・会津大学短期大学部教授市川和彦先生・講師葉山亮三先生
あいづ聴覚障がい者協会・認知症の人と家族の会ほか

【受講後の活動】子供会リーダー、認知症カフェのお手伝いなど

【会 場】あいづ少年の家



専門

講座番号5

サロンサポーターぜみな～る

自分の住んでいる地域の活性化を目指して、サロンを開催している方、これからサロンを立ち上げようとしている方、ボランティア活動をされている方を対象にサロンや地域活動に生かせる実践を学びます。



森 明人先生



梶谷 宇先生

【日 程】全8回 10:00～12:00

- 5/11(水) **サロンでつながる社会参加**
住民主体の支え合い活動や地域づくりの視点についての基本的な考え方
- 6/ 8(水) **サロンについて**
レクリエーション用具と使用方法など、サロン体験してみよう。
- 7/23(土) **「食べ方」を変えてより健康に**
ちょっとした工夫で、いつもの食事が健康づくりに役立ちます。
- 8/ 3(水) **介護予防体操を学んで覚えて実践!**
- 9/14(水) **防災について**
会津若松市の水害や地震などの災害についての知識、心得など学びます。
- 10/12(水) **10:00～14:00 地域サロンお出かけプラン活用体験**
～三十三観音参り(内4か所)～
- 11/ 9(水) **お正月飾りの作り方を覚えて活用!**

12/14(水) サロンでつながる社会参加
住民の自発性や参加を促進させるためには

【講師】東北福祉大学准教授森明人先生・桜の聖母短期大学生涯学習センターほか
【受講後の活動】サロンサポーターとして登録し地域サロンへの参加、地域支援ネットワークボランティア、カムカムボランティアへの登録・活動など
【会場】市老人福祉センター・希らら

情報

講座番号6 スマホサポーターゼミな～る



スマホを使ったボランティアとして地域社会で活動するための基礎知識、シニア層のスマホ利用を支援するための知識や技術、教材の作り方などデジタル支援員として必要な事柄を学びます。



諏江正義先生

- 【日程】全8回 13:00～15:00
- 5/ 7(土) スマホの基本を学ぼう。
スマホとは？電源の入れ方、文字入力、色々な動かし方、電話、メッセージなど
 - 6/ 4(土) デジタルカメラ機能を活用しよう。
スマホのカメラの活用法、写真の加工など
 - 7/ 2(土) 地図機能を活用しよう。
Googleマップ、Yahooカーナビ
 - 8/ 6(土) スマホで動画を楽しもう！
YouTube、インターネットTV、ラジオなど
 - 9/ 3(土) スマホでいろいろ調べてみよう。
インターネット、Googleレンズ
 - 10/ 1(土) フリマアプリにチャレンジ(メルカリ)
 - 11/12(土) スマホで年賀状を作ってみよう。
作成からプリントまで
 - 12/ 3(土) スマホを生活に役立てよう。
ZOOMの活用、ちょっとしたテクニック、トラブル防止法など

【講師】株式会社エヌ・エス・シーほか
【受講後の活動】スマホを使って地域活動、デジタル支援員、ボランティア学園運営補助
【会場】市老人福祉センター・希らら

災害

講座番号7 災害ボランティアセンターサポーターゼミな～る



いつ起きるかわからない災害、「市内の復興や、被災者の自立支援のため」に災害ボランティアセンターを立ち上げます。ボランティアの受付・整理を行い、被災者のニーズを把握してボランティアと結びつけるスタッフとしての役割を学びます。



菅原清香先生



鈴木里美先生

- 【日程】全6回
5/14(土) 13:00～16:00
災害ボランティアセンターとは？
災害発生時に復旧・復興の大きな力となる災害ボランティアについて、そ

の活動とセンターの基本について「防災すごろくゲーム」を通して学びます。

- 6/11(土) 13:00~15:00 会津若松市の災害リスクを学ぶ
7/ 9(土) 13:00~15:00 いざ!というときの備えを平時に学ぶ
8/21(日) 7:30~13:00 【災害ボランティアセンター設置訓練】
市総合防災訓練(小金井小学校)へ参加し、サポーターとして各担当に分かれ実際の運営を行います。
9/10(土) 9:00~15:00 先進地視察
10/ 8(土) 13:00~15:00 災害ボランティアセンターの活動を学ぶ
運営シミュレーションゲームを通して、これまでの学びを振り返ります。

【講師】 暮らしの学びサポートオフィスHumanBeing・日本防災士会福島県支部理事
市危機管理課ほか

【受講後の活動】 災害ボランティアセンターサポーターとして登録・活動、平常時の地域防災活動など

【会場】 市老人福祉センター・希らら

専門

講座番号8 安心して暮らせる社会のための権利擁護ゼミな〜る



認知症や障がいなどにより判断能力が十分でなくなっても、「住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしたい」という思いに寄り添うことができるよう、そして自分自身を守るため保護や支援の仕組みについて学びます。生活支援員として活動してみませんか。



庄司 遼先生



井口 矯先生

【日程】 全8回 13:00~15:00

- 5/23(月) 日常生活自立支援事業概論
あんしんサポート事業について
6/27(月) 成年後見制度概論
なぜ成年後見制度は必要なのか?
7/25(月) 地域福祉と権利擁護の基礎知識
権利擁護とは?高齢者、障がい者が安全安心に暮らせるために
8/22(月) 高齢者と認知症の理解
9/26(月) 障がいの理解
10/24(月) 傾聴の基礎
11/21(月) 対人援助にむけて
~自分を見つめ直すために~新たな自分らしさを発見する
12/19(月) 日常生活自立支援事業の実務
あんしんサポート生活支援員としての活動について

【講師】 あいづ安心ネット・あいづマイケア林幸子先生・岡田プランニング・福島県社会福祉協議会ほか

【受講後の活動】 日常生活自立支援事業における生活支援員に登録・活動など

【会場】 北会津保健センター

おことわり

新型コロナウイルス感染症の影響や講師の都合により、日程等が変更になる場合があります。

課外サークル活動の案内

多くの学園生の加入をお待ちしています。

会津若松市ボランティア連絡協議会

代表者 上林 久雄

連絡番号 28-4030

点字サークルひよこ

県内で最初に発足した団体です。

点訳奉仕（市政だより・小説）、視覚障がい者との交流活動を行っています。

代表者 武藤 由喜夫

連絡番号 27-0277（担当：岩淵）

会津わたぼうし会

わたぼうし芸術祭の開催や障がい者との交流活動です。歌で心の交流をしてみませんか。



代表者 内川 教子

連絡番号 29-0214（担当：中井）

福島県骨髄バンク推進 連絡協議会会津支部

骨髄バンクのPR・登録推進・患者支援活動を行っています。様々な人との出会いが最高の宝物です。

代表者 青木 英子

連絡番号 36-5133

ボランティアひまわり

保育・高齢者への支援を行っています。無理せず出来る人が出来る時に出来る事！が Motto です。

代表者 坂井 登美子

連絡番号 27-4607（担当：諏訪）

カトリック会津若松教会

施設在宅支援・高齢者、ダルク支援活動を行っています。

代表者 品川 満紀

連絡番号 28-0285

障がい者の明日を考える会

障がい者問題啓発活動やイベント開催など、会員数41名の明るく活発な会です。

代表者 菊池 正光

連絡番号 25-3168（担当：熊田）

会津難病ボランティアつむぎの会

難病患者さんと家族への支援、家庭訪問活動。糸と糸をつむいでいくように患者さんの心に優しく寄り添っていきます。



代表者 相田 孝子

連絡番号 090-5592-1646

（担当：辺見）

株式会社AFSW労働組合

他団体と連携協力、福祉施設支援、除雪ボランティアなど幅広く活動しています。

代表者 生亀 勝行

連絡番号 38-2744

河東町防災支援無線 赤十字奉仕団

災害時の無線通信、防災、救護訓練、地域のボランティア活動など、「災害は忘れた頃にやってくる！」を胸に刻み頑張っています。

代表者 上林 久雄

連絡番号 75-2465

傾聴ボランティアあいづ小さな風の会

傾聴活動（電話・施設・在宅・外来者・緩和ケア病棟）を行っています。心の声を聴かせてほしい思いで活動しています。

代表者 鳥塚 冴子
連絡番号 28-5571

精神保健福祉ボランティア「まざらんしょ」

精神障がい者の社会復帰に向けた支援活動です。皆さんも、まざりませんか。

代表者 梅原 徳昭
連絡番号 26-8898

会津かたりべ会

施設や学校などでの、民話や昔話のかたりべボランティアです。昔話の良さを一緒に伝えていきませんか。

代表者 金田 幸子
連絡番号 56-3373

視覚障害者とコンピュータ勉強会 「あい&あい」

視覚障害者のPC利用援助、録音テープのCD化活動を行っています。初心者向け講習会など障がいの有無に関わらず楽しく学べます。

代表者 渡部 隆一
連絡番号 090-9034-9505

河東町ボランティアグループ「風っ子」

障がい児童や家族への地域福祉活動・啓発を行っています。皆さんに知ってもらいたいことがたくさんあります。

代表者 川口 三枝子
連絡番号 75-3809

会津学生ボランティア連絡会

「みんなでやれば、大きな力に」を合言葉に、被災者（児）支援、地域支援に力を入れています。

代表者 葉山 亮三
連絡番号 37-2300

カフェひだまり

介護の悩み、想いを聴いてほしい。同じ体験をしている人と話がしたい。情報が欲しい。どなたでもお気軽にお越しください。

代表者 阿久津（認知症の人と家族の会）
連絡番号 090-8423-4377

ほたるカフェ

子育て・認知症・障がいカフェです。

どなたでも気軽に参加できます。一緒にお話ししながら楽しい時間をすごしませんか。

連絡番号 58-0031（北会津保健センター）

記載の団体、サークルの他、市内にはたくさんのグループがあります。

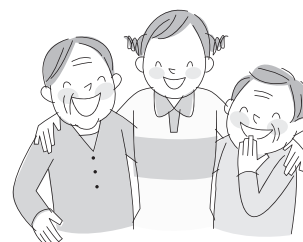
詳細を知りたい方は、お気軽にボランティアセンターへお問い合わせ下さい。

☎28-4030

地域支援ネットワークボランティア

高齢者や障がいのある人が住み慣れた地域での暮らしを継続できるよう、家庭的なサービスを提供しています。

代表者 小林 欣一
連絡番号 地域支援ネットワークボランティア事務局
（会津若松市高齢福祉課 電話39-1290）



この申込書に記入し、ファックスでお申込ください。※この申込書は、ホームページからもダウンロードできます。

申込年月日	令和 年 月 日	性別	男 ・ 女
ふりがな 氏 名	保護者 氏 名		<small>※受講生が未成年の場合</small>
生年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日 (年齢 歳)		
区 分	1. 会社員等 2. 自営業 3. 専業主婦 4. 学生 (小学 年) 5. その他 ()		
申込講座	講座番号	講 座 名	
住 所	〒 -		
電話番号	- -		
本学園を 知った きっかけ	1. 知人 2. 社協だより 3. 新聞 4. ホームページ 5. その他 ()		

※ここに記入された内容は、当学園の受講者管理以外に使用することはいたしません。



入学・受講申込ハガキ

受講希望講座名を記入してください。

講座番号	講 座 名

- 該当する番号に○をつけてください。
 - 1. 会社員等 2. 自営業
 - 3. 専業主婦 4. 学生 (小学 年)
 - 5. その他 ()
- 本学園を知ったきっかけ
 - 1. 知人 2. 社協だより 3. 新聞
 - 4. ホームページ 5. その他 ()

住 所	〒 -		
ふりがな 氏 名	性別		男 ・ 女
保護者氏名	<small>※受講生が未成年の場合</small>		
生年月日	昭和・平成 年 月 日		
電話番号			

※記入内容は、当学園の受講者管理以外に使用しません。

アクセス



お問い合わせ

会津若松市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒965-0873 会津若松市追手町5-32
Tel0242-28-4030 Fax0242-28-4039
<http://www.awshakyo.or.jp>

郵便はがき

9 6 5 0 8 7 3

恐れ入りますが63円分の切手をお貼りください。

会津若松市社会福祉協議会
ボランティアセンター 行

会津若松市追手町5-32

キリトリ線